≪循環型社会形成推進地域計画≫

【概要版】

令和6年3月

姶 良 市

1 循環型社会形成推進地域計画策定の目的

始良市(以下「本市」という。)は、可燃ごみ、不燃ごみ、資源物及び粗大ごみの収集を行っています。このうち、可燃ごみについては、あいら清掃センター(焼却炉)で焼却処理を行っており、焼却灰はあいら清掃センター(溶融炉)の溶融処理後、溶融スラグ及び溶融メタルの資源化を行っています。

あいら清掃センターは、平成 21 年の稼働開始から約 14 年間経過していることから、老朽化が進行しており、設備・機器類の耐用年数を迎える時期となっています。

このため、本市では今後も継続してごみの安定処理を行うため、あいら清掃センターの基幹的設備改良 事業を行い、施設の延命化を図る計画としています。

なお、延命化を行うにあたり基幹的設備改良事業は二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(以下「二酸化炭素補助金」という。)、計画支援事業については循環型社会形成推進交付金を活用する方針としており、これに伴い循環型社会形成推進地域計画の策定を行いました。

2 計画期間

本計画の計画期間は、令和6年度を計画の初年度とし令和10年度までの5年間を計画期間としており、令和11年度を計画目標年度としています。

3 循環型社会形成推進のための現状と目標

本計画の計画期間中は、表 1 に示すごみ排出量等の目標値を定め、一般廃棄物処理基本計画で定めた基本施策等を通じてごみの発生抑制及び再使用の推進を図り、積極的にごみの減量化に努めます。

	指標	現 (令	状(割合 ^{※1}) 3和4年度)		
排出量	事業系 総排出量	5, 897	トン		5, 194
	1事業所当たりの排出量※2	2. 2	トン/事業所		2. 0
	生活系 総排出量	18, 023	トン		18, 006
	1人当たりの排出量**3	210	kg/人		192
	合 計 事業系生活系排出量合計	23, 920	トン		23, 200
再生利用量	直接資源化量	0	トン(0.0%)	4/	0
	総資源化量	4, 787	トン(20.0%)		5, 382
エネルギー	エネルギー回収量				
回収量	(年間の発電電力量及び熱利用量)	_			
最終処分量	埋立最終処分量	423	トン(1.8%)		991

表 1 減量化及び再利用に関する現状と目標

	目 標(割合 ^{※1}) (令和 11 年度)
5, 194	トン(-11.9%)
2. 0	トン/事業所(-9.8%)
18, 006	トン(-0.1%)
192	kg/人(-8.6%)
23, 200	トン (-3.0%)
0	トン(0.0%)
5, 382	トン(23.2%)
	_
991	トン(4.3%)

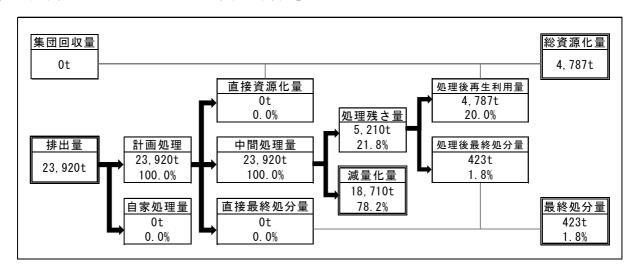
^{※1} 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、 総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合

- ※2 (1 事業所当たりの排出量) = {(事業系ごみの総排出量) (事業系ごみの資源ごみ量)} /(事業所数)
- ※3 (1人当たりの排出量)= {(生活系ごみの総排出量)-(生活系ごみの資源ごみ量)} /(人口)

【一般廃棄物処理計画と目標値が異なる場合に、地域計画と一般廃棄物処理計画との整合性に配慮した内容】

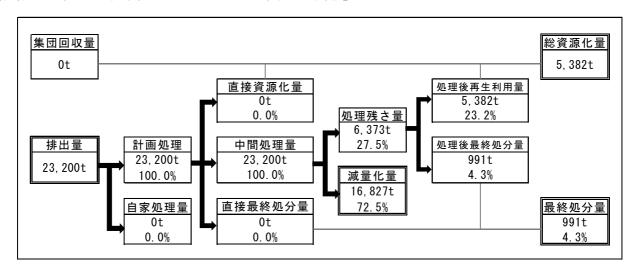
令和5年度に一般廃棄物処理基本計画の見直しを行い、これを踏まえた目標値を本計画に示しています。

【一般廃棄物処理の処理状況フロー(令和4年度)】



※ 端数処理のため合計値が100%にならない場合がある。

【目標達成時の一般廃棄物の処理状況フロー(令和 10 年度)】



※ 端数処理のため合計値が100%にならない場合がある。

4 施策の内容

(1) 発生抑制、再使用の推進

本計画期間に実施する施策の内容は、表2に示すとおりであり、一般廃棄物処理基本計画との整合性を 図るものとしています。

発生抑制、再使用の推進及びその他の施策に関する内容(1) 発生抑制、再使用の推進(2) その他の施策①有料化④ごみ減量化に関する取り組み②環境教育、普及啓発、助成⑤広報・啓発活動の充実③マイバック運動・レジ袋対策⑥事業系ごみの適正な排出に対する対処方針する対処方針する指導・監督

表 2 施策の内容

[※]施策の詳細については、本編を参照のこと。

(2) 処理体制

本市の今後の処理体制の要点については、以下に示すとおりです。

- ◇ あいら清掃センターの基幹的設備改良工事の実施
- ◇ あいら清掃センター (溶融炉) を令和8年度に廃止
- ◇ 令和8年度に製品プラスチックの分別収集を実施

5 二酸化炭素補助金及び交付金を活用して実施する事業について

二酸化炭素補助金及び循環型社会形成推進交付金を活用して実施する事業概要については、表 3 に示すとおりです。

表 3 二酸化炭素補助金及び交付金を活用して実施する事業概要

事業名称	事業内容	事業期間	備考
あいら清掃センター基幹的設備改良事業	基幹的設備改良事業	令和7年度~令和10年度	二酸化炭素排 出抑制対策事 業費等補助金
あいら清掃センター基幹的設備改良事業 に係る発注支援等業務	発注支援等	令和6年度~令和7年度	循環型社会形 成推進交付金

6 計画のフォローアップと事後評価

【計画のフォローアップ】

計画の進捗状況について定期的に把握し、その結果を公表します。また、必要に応じて関係機関と意 見交換を行い、進捗状況を勘案しながら、適宜、計画の見直しを行います。

【事後評価】

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果が取りまとまった時点で、速やかに計画の事後評価、目標達成状況の評価を行います。また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定に反映させるものとし、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ計画を見直すものとします。

7 循環型社会形成推進交付金事業の実施計画

(1) 一般廃棄物処理施設の現況と更新、廃止、新設の予定

【現有施設リスト】

	I		l
想定される浸水深と対策	想定される浸水深:0.0m 対策:山間部に位置するため 未対策	想定される浸水深:0.0m 対策:山間部に位置するため 未対策	想定される浸水深:0.0m 対策:山間部に位置するため 未対策
解体(予定)年月	未定	未定	l
廃止又は 休止 (予定) 年月	I	R7年度末 廃止予定	I
竣工年月	H21.3	H21.3	H18.9
処理能力(単位)	74t/24h (37t/24h×2炉)	8.5t/24h×1炉	埋立容積 19,250 (㎡)
型式及び処理方式	ストーカ方式	表面溶融方式	完全クローズド方式
事業主体	始良市	始良市	姶良市
施設名	あいら清掃センター (焼却炉)	あいら清掃センター (容融炉)	あいら最終処分場
施設種別	可燃ごみ処理施設	可燃ごみ処理施設	最終処分場

【更新(改良)・新施設リスト】

備考	I
プラスチック再商品化を 実施するための施設整備事業	I
想定される浸水深と対策	想定される漫水深は、0.0mとなっている。本施設は となっている。本施設は 山間部に位置するため対策 は行っていない。
廃焼却施設解体事業 着手(予定)年月 完了(予定)年月	I
廃焼却施設 解体の有無	未定
更新(改良)・新設理由	既存施設の老朽化のため
竣工予定年月	R12年度
処理能力 (単位)	741/24h (371/24h×2炉)
型式及び処理方式	ストーカ方式
事業主体	姶良市
施設名	あいら清掃センター
施設種別	可然にみ処理施設

(2) 循環型社会形成推進交付金事業実施計画(総括表)

循環型社会形成交付金対象事業の実施計画は、表4に示すとおりです。

初めに発注支援事業を令和 6 年度から令和 7 年度にかけて実施し、その後、基幹的設備改良事業を令和 7 年度から令和 10 年度にかけて行う計画としています。

表 4 実施計画表

事業 (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)		事業期間 核 交付期間			総事業費 (千円)	(千円)				₩)	交付対象事業費(千円)	費 (千円)		
事業名称 号号	事	単位 開始終了	<u></u>	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 10年度		令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 10年度
○廃棄物処理施設の基幹的設備改良事業			3, 538, 524	0	7, 277	190,837	1, 376, 301 1, 964, 109	1, 964, 109	2, 595, 513	0	0	109, 219	109, 219 1, 017, 263 1, 469, 031	1, 469, 031
あいら清掃センター 基幹的設備改良事業	姶良市	74t/ R7 R10	0 3, 538, 524	0	7, 277	190,837	1, 376, 301	1, 964, 109	2, 595, 513	0	0	109, 219	109, 219 1, 017, 263 1, 469, 031	1, 469, 031
○施設整備に関する計画支援事業			9, 955	2, 987	6, 968	0	0	0	9, 955	2, 987	6, 968	0	0	0
あいら清掃センター基幹的設備改良事 業に係る発注支援等業務	姶良市	R6 R7	9, 955	2, 987	6, 968	0	0	0	9, 955	2,987	6, 968	0	0	0
- #-			3, 548, 479	2, 987	14, 245	190, 837	1, 376, 301	1, 964, 109	2, 605, 468	2,987	6, 968	109, 219	109, 219 1, 017, 263 1, 469, 031	1, 469, 031

あいら清掃センター基幹的設備改良事業は、二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金等を活用して実施する予定。	
備弗	

8 施設の概要

本計画において基幹的設備改良工事を実施する「あいら清掃センター」の施設概要は、以下に示すとおりです。

施 設 名	あいら清掃センター
所 在 地	鹿児島県姶良市加治木町西別府字永尾 5438-1
竣工年月	平成 21 年 3 月
処 理 能 力	ごみ焼却施設:74t/日(37t/24h×2 炉) 灰溶融施設:8.5t/日(8.5t/24h×1 炉)
処 理 方 式	ごみ焼却施設:ストーカ方式 灰溶融施設:燃料燃焼式(灯油)
施設外観	